

ほんわ館だより



第102号
令和 3年 3月 発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間
10:00~19:00
3月の休館日
1・8・15・22・29日
3月のおはなし会
3月20日(土)
11:00~11:30

お待たせ
しました!!

貸出可能な本すべてに予約ができるようになりました!



予約をしてみましょう!!

パスワード・メールアドレスの登録はしていますか?
していない方は「インターネット予約利用手続き」が必要です。
利用者カード、本人確認書類(免許証・保険証)を忘れずに お持ちください。
手続きはご本人のみが行えます。

①自宅や出先からご自身のパソコン・スマホでほんわ館のホームページへアクセス!

(<https://www.town.nakayama.yamagata.jp/site/honwakan/>)

検索画面から読みたい本をさがして予約をしてください



※詳しい検索方法は図書館カウンターへおたずねください

②借りられる準備ができたらほんわ館からメールが届きます!!



③ほんわ館のカウンターへ行き利用カードを渡してください「予約の本が借りられるとメールが来ました」とお申し出いただくと準備ができていますのですぐに借りる手続きができます!!



♪メールが届きました♪

詳しい予約の方法とルールはほんわ館に設置してあるチラシをご覧ください

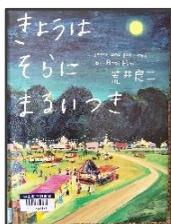
引っ越しのシーズンになりました

図書館のカードをお持ちの方でご住所やご連絡先が変更になった場合は、図書館カウンターで変更の手続きをお願いします。(本人確認書類をお持ちください)

第71走者

愛読書リレー

今月のランナーは 穂積 直さん(柳沢)です!



『きょうはそらにまるいつき』
荒井 良二/著 偕成社【E/A】児童書

荒井良二さんは私たちと同じ山形県出身の絵本作家さんです。

「きょうはそらにまるいつき」では赤ちゃんが月を見ているところから始まり、バスの中から眺める月、月がきれいな遠い夜の海でクジラがはねている場面など、とてもきれいなタッチで描かれています。その場面に共通してあるのが、「まるいおつきさま」です。

その世界に引き込まれていくような、すうっとあたたかくなるような。。

1日の終わりにお月さまを見上げてほっとする時間がみなさんにもあったらいいなと思い、この絵本を選びました。他にも荒井さんのすてきな絵本がたくさんあるので、ぜひ手にとってみてください。

♪ありがとうございました!次のランナーは 村山美春さん(上町)です!♪

日に日に暖かくなってきました
天気の良い日は外に出て
植物を育ててみませんか？

ガーデニング

花やグリーンに囲まれ
みなさんが笑顔になれるよう
ほんわ館がお手伝いします！

『はじめてでも失敗しない 寄せ植えづくりのコツ100』

古賀 有子/監修
主婦の友社 【627.8/ハ】
※基礎からメンテナンスまで
初心者もできるコンテナガー
デニング



『楽しく作る！おいしく食べる！ はじめてのリポベジ&収穫野菜』

岡井 路子/監修 日東書院本社 【626.9/夕】
※リポベジは再生させて育てた野菜
卵パックを使って種まき、など
アイデアいっぱい



『手間いらずのらくちんガーデン成功実例』

主婦と生活社 【629.7/テ】
※花木は見た目だけで選ぶと後が大変
手間いらずの後で困らない選び方

『ひと鉢でかわいい 多肉植物の寄せ植えノート』

黒田 健太郎/著
家の光協会 【627.7/ク】
※高いハードルなし、管理も
楽な寄せ植え



『つくる・育てる・飾る！超ミニ盆栽』

岩井 輝紀/著 ブティック社
【627.8/イ】
※扱いやすくてかわいいから
忙しい人や女性にもおすすめ

他にもたくさん
ご用意しています

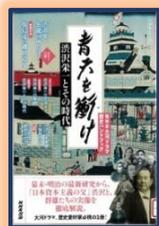


☆ 渋沢 栄一 この2冊

新しく入った本



『渋沢栄一
天命を楽しんで
事を成す』
鹿島 茂/監修
平凡社



『青天を衝け
渋沢栄一とその時代』
NHK出版 【289.1/シ】



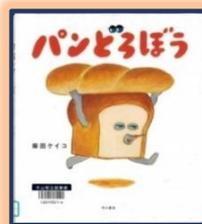
『はじめてでも 失敗しない絶対おいしい！おうちパン教室』

吉永 麻衣子/著 主婦の友社 【596.6/ヨ】
食べたらなくなってしまうけど 焼きたての香り
とともに家族の心に残り続ける、
それが「おうちパン」



『手作りを楽しむ
蜜ろう入門』
安藤 竜二/著
農山漁村文化協会
【646.9/ア】

『パンドろぼう』
柴田 ケイコ/作
KADOKAWA
【E/シ】(児童書)



せかいいち
おいしいパン！

『連作でよく育つ野菜づくり』
木嶋 利男/著
家の光協会
【626.9/キ】



連作の「おいしところ
どり」で狭い畑から
でもおいしい野菜
を収穫

優しく美しい灯火に魅了
され日本で初めて蜜ろう
キャンドルを作った朝日町
在住の著者
この一冊に蜜ろうのすべて
が詰まっています

『ながれぼし』
武田 康男/監修 写真
岩崎書店
【E/夕】(児童書)
消えたながれぼしがどこに
いくか知っていますか？



ここに掲載されている本は一部です